



## 社会福祉型テレワーク事業で活躍する住民を紹介した 「たてしなワークライフスタイルブック」をデジタルブックで公開しました

立科町では、子育てや介護等の事情によりフルタイムで働くことができない方々が、都合のつく時間に自宅やテレワークセンターで働くことを支援する「社会福祉型テレワーク事業」を推進しています。

今回、この事業で活躍する住民ワーカーの新しい働き方を紹介した冊子を作成し、デジタルブックとしてホームページで公開しました。

デジタルブックでは、住民ワーカーの方々がいきいきと働く様子や、クライアント企業のみなさまからのメッセージを紹介しています。



### 1 デジタルブックの公開ホームページ

立科町テレワークセンター

<https://tateshina-telework.jp/book/>



### 2 社会福祉型テレワーク事業について

町が平成 29 年度から塩尻市や他自治体と連携しながら取り組んでいる、テレワークを活用した時短就労による住民の雇用創出を目指す事業です。これまでに延べ 99 名の住民が住民ワーカーとして登録し、仕事を通じた社会参加を果たしています。令和 4 年度は全国の企業や団体からの業務受託額が 2,100 万円となっています。

社会福祉型テレワーク事業の詳細について

<https://www.town.tateshina.nagano.jp/0000001177.html>



本事業は 令和 4 年度電波の日・情報通信月間 における「総務省信越総合通信局局長表彰」を受賞しています

立科町 企画課 地域振興係  
(課長) 竹重和明 (担当) 上前知洋  
電話 0267-88-7315 (直通)  
E-mail : kikaku@town.tateshina.nagano.jp